



## 令和4年度共同募金(令和5年事業使用分) 社会福祉施設等整備支援助成事業実施要領

社会福祉法人青森県共同募金会

### 1 目的

民間社会福祉事業の健全な発展を支援することを目的に、民間社会福祉事業者等への施設整備のための必要経費を助成することにより、社会福祉施設等利用者へのサービス向上に向けた施設整備の推進を図る。

### 2 助成対象及び助成額

#### (1) 助成対象団体等

次に掲げる事業を実施する社会福祉法人・特定非営利活動法人・任意団体等

区分	関連施設
児童福祉施設等 (認定こども園法、児童福祉法関係)	(ア) 認定こども園(幼保連携型、保育所型) (イ) 保育所 (イ) 乳児院 (ウ) 母子生活支援施設 (エ) 児童養護施設 (オ) 児童心理治療施設 (カ) 福祉型児童発達支援センター (キ) 障害児通所支援(放課後等デイサービス等) (ク) 福祉型障害児入所施設
障害者福祉施設 (障害者総合支援法関係)	(ア) 生活介護 (イ) 短期入所(ショートステイ) (ウ) 施設入所支援 (エ) 自立訓練(機能訓練・生活訓練) (オ) 就労移行支援 (カ) 就労継続支援(A型・B型) (キ) 共同生活援助(グループホーム) (ク) 地域活動支援センター(I型・II型・III型)等 (ケ) 福祉ホーム
老人福祉施設 (老人福祉法関係) 【介護保険サービス事業を除く】	(ア) 養護老人ホーム (イ) 軽費老人ホーム(A型・ケアハウス)
生活保護施設 (生活保護法関係)	(ア) 救護施設 (イ) 更生施設

※青森県健康福祉部「青森県健康福祉関係施設名簿(令和3年4月1日現在)」を基に作成

(2) 助成対象経費

ア 入所者・通所者の福祉向上のために必要な機器・備品整備事業

イ 原材料購入費及び光熱水費【地域活動支援センター（Ⅲ型）のみ】

(3) 助成額及び助成率

ア 予算枠 900 万円の範囲内で助成する。なお、申請額は万円単位とする。

イ 助成額は 1 団体・法人につき 40 万円を上限とし、総事業費の 75 %以内とする。

### 3 助成対象外事業・団体について

次に該当する事業・団体は、共同募金の助成対象外とする。

- (1) 国又は地方公共団体が設置又は経営し、もしくはその責任に属すると認められる事業・団体
- (2) 対象が政治、宗教、特定の団体等の関係者に限定し、一般に開放せず当該団体等の構成員の互助共済を主たる目的とする事業等、社会福祉的性格が明らかでない事業・団体
- (3) 経営の基礎、管理の状況等が不十分で、地域の寄付者から信頼されていない事業・団体
- (4) 社会福祉を目的としても、政治、宗教、特定の団体等の運動の手段として行う事業
- (5) 助成による効果が期待できない事業及び介護保険法による収益を伴う事業等、助成金以外の収入が期待でき、これによって実施することが適当と認められる事業
- (6) その名称の如何に関わらず、営利を目的として行っていると認められる事業
- (7) 当該年度において、共同募金との重複感を与えるような寄付金の公募を実施し、又は実施しようとする団体
- (8) 国、地方公共団体、公益財団法人 J K A、公益財団法人日本財団及び公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の補助を受けて実施する事業
- (9) 申請時に既に着手している事業

### 4 募集期間

令和 4 年 4 月 1 8 日（月）～ 6 月 1 0 日（金）

## 5 助成の手続き

### (1) 申請書の受付及び提出書類

助成金の交付を受けようとする法人・団体は、次の書類を市町村共同募金委員会に提出するものとする。

- ア 共同募金助成申請書（様式第1号）
- イ 助成申請事業の概要（別紙\_Aの4）
- ウ 定款又は会則等
- エ 当該年度事業計画書・収支予算書
- オ 前年度事業報告書・収支決算書
- カ 実施事業の見積書、製品カタログ
- キ その他本会が特に必要とする関係書類

※申請書（①及び②）は、ホームページからダウンロードできます。  
([http://akaihane-aomori.or.jp/subsidy/subsidy\\_akaihane.html](http://akaihane-aomori.or.jp/subsidy/subsidy_akaihane.html))

### (2) 助成決定

助成決定については、申請内容を審査のうえ、助成計画に基づき、令和5年3月開催の理事会及び評議員会において助成の可否及び助成額を決定した後、申請した者に通知する。

また、助成金の交付については、助成決定通知の後に交付する。

### (3) 完了報告

助成事業が完了したときは、「社会福祉法人青森県共同募金会助成要綱」第13条に基づき、事業完了報告書（様式第3号）を本会に提出すること。

## 6 留意事項

- (1) 助成事業予算枠を超える助成申請があった場合は、助成申請団体の財務状況等を勘案して、財務規模の小さい団体を優先する場合がある。
- (2) 募金総額と申請総額の調整等により、助成率が下がる場合がある。ただし、地域活動支援センター（Ⅲ型）については、この限りではない。
- (3) 申請は、1法人・団体等1事業までとする。ただし、地域活動支援センター（Ⅲ型）については、この限りではない。
- (4) 当該年度に助成決定を受けた法人は、翌年度の申請をすることができない。ただし、地域活動支援センター（Ⅲ型）については、この限りではない。
- (5) その他、本要領に定めのない事項については、「社会福祉法人青森県共同募金会助成要綱」によるものとする。

### 附則

この要領は令和4年4月1日より施行する。